

「おまか Save-Air Central」および「おまか Save-Pro」のサービス本格展開開始について  
～初期投資ゼロで、セントラル空調からユーティリティ設備全般まで、お客さまの省エネ・脱炭素化を支援～

2026年8月18日

株式会社関電エネルギーソリューション

当社は、ビル用マルチエアコン<sup>※1</sup>向けの空調制御サービス「おまか Save-Air」<sup>※2</sup>を提供しておりますが、この度、セントラル空調システム<sup>※3</sup>に対応した「おまか Save-Air Central」および、ユーティリティ設備<sup>※4</sup>全般の運用最適化を支援する「おまか Save-Pro」の本格展開を開始しました。

「おまか Save-Air Central」は、空冷ヒートポンプチャラー、またはセントラル空調と個別空調を併用する設備構成を対象とするサービスです。送水温度の自動設定変更や、AI を用いた空調負荷予測からセントラル空調と個別空調の負荷比率をリアルタイムに最適制御することで、快適性を維持しながら省エネ・脱炭素化に貢献します。

「おまか Save-Pro」は、ユーティリティ設備全般を対象に、当社が運用・保守のプロとして培ってきたエネルギーマネジメントノウハウを自動化したサービスです。さらに、AI を用いて空調負荷を予測し、各熱源設備の部分負荷特性を考慮して熱源システム全体の効率最大化を目指す特許取得制御と、15分単位のリアルタイム最適制御を行う当社独自の制御も備えており、お客さまのニーズに合わせて最適な形で提供します。

これらのサービスにより、熱源構成の異なる多様な施設において、幅広く対応可能なサービスラインナップとなり、今まで以上にお客さまの省エネ・省コストや脱炭素化、そして設備運用の省力化を実現します。

導入に際しては、初期投資は不要で、毎月定額のサービス料金でご利用いただけます。お客さまの設備構成や熱源のご使用状態に合わせ、最適なメニューをご提案します。なお、いずれのサービスも全国<sup>※5</sup>の法人のお客さまに導入いただけます。

当社は、今後もエネルギーのベストパートナーとして、お客さまの経営課題解決と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【Kenes がご提供するサービスラインナップ（赤枠が今回本格展開するサービス）】

| サービス名                  | 対象設備                          | 概要                                                                                         | 省エネ効果 <sup>※6</sup> |
|------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| おまか Save - Air         | ビル用マルチエアコン                    | AI を用いた自動制御で快適性を損なわず、省エネを実現                                                                | 10～20%              |
| おまか Save - Air Central | ①空冷ヒートポンプチラー<br>②セントラル空調＋個別空調 | ①空冷ヒートポンプチラーの送水温度を自動設定変更<br>②AI を用いた空調負荷予測からセントラル空調と個別空調の負荷比率をリアルタイムに最適制御                  | 約 10%               |
| おまか Save-Pro           | ユーティリティ設備全般                   | 培ってきた省エネノウハウで各種設定変更を自動化。<br>さらに AI で空調負荷予測し、特許取得の熱源システム全体の効率最大化と 15 分リアルタイム制御で当社独自の最適制御も可能 | 5～15%               |

- ※1 ビル用マルチエアコンとは、1 台の室外機に複数台の室内機を接続し、個別運転が行える分離型の空調システムのこと。
- ※2 2025 年度省エネ大賞（製品・ビジネスモデル部門「省エネルギーセンター会長賞」）受賞
- ※3 セントラル空調とは、ビル全体の空調を一箇所で集中制御する空調システムのこと。
- ※4 ユーティリティ設備とは、お客さまの工場の操業やビルの運営などに必要な電力や熱、冷水などを供給するための、受変電、ボイラー、空調などの設備のこと。
- ※5 一部地域を除く。
- ※6 対象設備で採用されている現行の制御による運転を想定したシミュレーション結果との比較。

以 上

別紙：おまか Save-Air シリーズ、おまか Save-Pro の概要

おまか Save-Air Central サービス紹介ページは[こちら](#)

おまか Save-Pro サービス紹介ページは[こちら](#)

# おまかSave-Airシリーズ、おまかSave-Proの概要

2026年8月18日

株式会社関電エネルギーソリューション

- Kenesがユーティリティサービスなど(全国約500拠点)で培った**エネルギーマネジメントノウハウを自動化するサービスを開発**しました。
- 今までは、ビル用マルチエアコンのみの対応でしたが、この度、**セントラル熱源にも拡張し**、さらに、**ユーティリティ設備全般にも対応**できるようになりました。
- お客さまの熱源構成や設備の運用状況に合わせて、**最適なサービスをご提供**します。

## おまかSave-Airシリーズ

**空調設備を対象**した自動制御サービス  
(比較的シンプルな設備構成のお客さまにおすすめ)

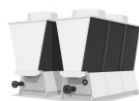
### <制御対象設備の例>

おまかSave-Air  
(省エネ大賞受賞)



ビル用マルチエアコン

おまかSave-Air Central



空冷HPチラー



空調機

+



+ ビル用マルチエアコン

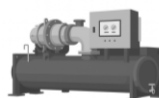
**2025年度  
省エネ大賞受賞**  
(おまかSave-Air)



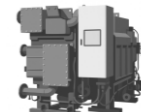
## おまかSave-Pro

**ユーティリティ設備全般を対象**とした最適制御サービス  
(お客さまの熱源構成が複雑な場合におすすめ)

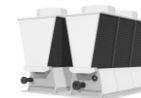
### <制御対象設備の例>



ターボ冷凍機



吸収式・ジェネリンク



空冷HPチラー



水冷チラー



CGS設備



空調機



コンプレッサ



ポンプ



ボイラ



蓄熱槽

- 「おまかSave-Air」はビル用マルチエアコン、「おまかSave-Air Central」は、空冷ヒートポンプチャラーや、セントラル空調＋個別空調の設備に特化した自動制御システムです。
- AIなどを活用し、空調の快適性を保ちつつ、省エネ制御を実現するサービスです。
- 自動で省エネ運用がされるため、面倒な設定が不要で、本業に専念することが可能です。

## おまかSave-Air

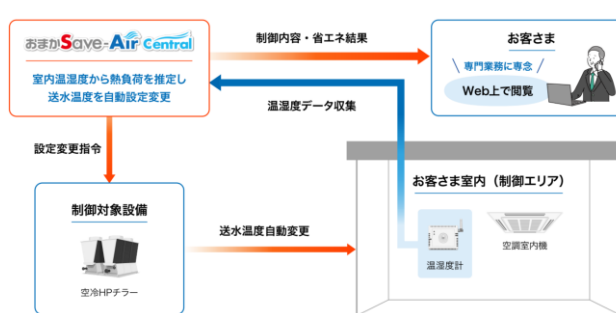
対象設備：ビル用マルチエアコン

【サービス概要】

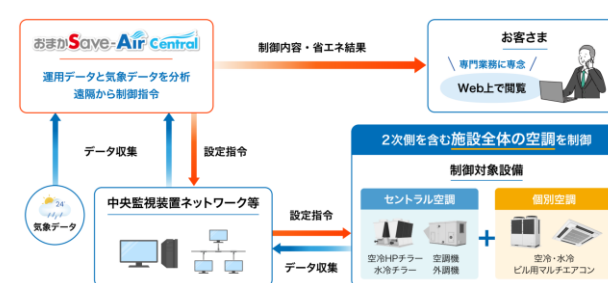


## おまかSave-Air Central

対象設備：空冷ヒートポンプチャラー



対象設備：セントラル空調＋個別空調



### 快適性×省エネをAIで最適化

- ✓ 快適性を維持しながら省エネの実現により空調電力使用量を約10～20%削減
- ✓ 空調省エネに加えデマンド対策も可能
- ✓ PC・スマホからの簡単操作で設定変更・省エネ見える化

### 送水温度の自動最適化

- ✓ 快適性を維持しながら省エネの実現により空調電力使用量を約10%削減
- ✓ 空調省エネに加えデマンド対策も可能
- ✓ 既設システムの改造なく既設の後付けでも手軽に導入可能

### 最適比率リアルタイム制御

- ✓ 空調にかかる電気料金をZEB Readyからさらに約10%削減
- ✓ 潜熱・顕熱分離で最適制御により空調品質向上と省エネの同時追及が可能

- 
- The diagram illustrates the Saver-Pro system architecture. It starts with '気象データ' (Weather Data) from a weather icon, which is collected ('データ収集') and sent to the 'おまかSaver-Pro' (Oma Saver-Pro) box. This box then sends '制御内容・省エネ結果' (Control content and energy-saving results) to the 'お客さま' (Customer) box, who can view it 'Web上で閲覧' (Browse on the web). The 'おまかSaver-Pro' box also sends data to the '無線IOノード※' (Wireless IO Node), which then sends '設定指令' (Setting instructions) to the 'ユーティリティ設備' (Utility equipment) box. The 'ユーティリティ設備' box contains icons for '熱源設備' (Heat source equipment), '空調設備' (Air conditioning equipment), and 'プロセス用設備 etc.' (Process equipment etc.). The '中央監視装置ネットワーク等' (Central monitoring device network etc.) box is connected to the '無線IOノード' and the 'ユーティリティ設備' box via a bidirectional arrow.

- ✓ 当社独自の各熱源設備の部分負荷特性を考慮した制御(特許取得)かつ15分毎リアルタイム制御によりエネルギー削減効果を最大化
- ✓ 年間ガス使用量制約、蓄熱運転などお客さまの細かな要望に対応した運転モードに設定可能
- ✓ DRやダイナミックプライシングなど将来対応となる項目も拡張可能